

## 平成30年度宮田村教育委員会12月定例会々議録

1 開催日時:平成30年12月26日(水) 15:00~16:25

2 開催場所:宮田村民会館第1研修室

3 出席委員

- (1) 長嶋 良子 教育長(以下「教育長」と表記。)
- (2) 篠田 秀児 教育長職務代理人(以下「職務代理」と表記。)
- (3) 鷹野 綾子 委員(以下「鷹野委員」と表記。)
- (4) 古藤 祐巳子 委員(以下「古藤委員」と表記。)
- (5) 伊藤 一幸 委員(以下「伊藤委員」と表記。)

4 欠席委員:なし

5 その他、会議に出席した者の氏名

- (1) 赤羽 和夫 教育次長(以下「次長」と表記。)
- (2) 北原 敦 学校教育係長(以下「学校係長」と表記。)
- (3) 平澤 隆靖 子育て支援係長(以下「子育て係長」と表記。)
- (4) 本田 留美 生涯学習係長(以下「生涯係長」と表記。)

6 教育長あいさつ

2018年もあと僅かとなりましたが、今年の大きな成果はなんに行ってもコミュニティースクールの立ち上げで、村民の皆さんのご協力で非常に多くの事業に取り組んでいただいたこと。2つ目は子育て窓口の一本化として子育て相談を充実したこと、3つ目は文化祭において寄贈された文化財を展示できたこと、そして保育園にエアコンが整備されたこと、中学校ではトイレの改修ができたこと、小中学校共通でICT教育の充実に向けた取組ができてきたことがなどがあげられます。

皆様のご協力で大きな事故なく過ごせたことに感謝いたします。

7 会議録承認 11月定例会 (事前配布)

教育長: 承認よろしいでしょうか。

異議なし。承認。

8 議 題

(1) 議 事

議案1号 宮田村いじめ防止のための基本方針について

教育長: 資料について事務局から説明をお願いします。

次 長： 資料 No1 により説明  
教育長： ただいま説明をいたしました、ご意見ご質問等ありましたらお願いします。  
伊藤委員： 3ページに未然防止の取組とあるが、未然に防止するための取組とすべきではないか。  
次 長： 未然に防止するための取組とさせていただく。  
教育長： その他ございませんか。  
職務代理： 3ページ(1)③の記載について、早期発見・早期対応の文言については先頭に持ってきた方が良くないか。  
鷹野委員： 項目の内容がいじめ防止等の目指す方向となっているので、このままでも良いのではないか。  
職務代理： どちらでも良いかと思えます。  
教育長： それでは提案のとおりとさせていただきます。その他ございますか。  
職務代理： 正義という言葉が使用されているが、正義の定義は人によって違うと思うがこれでよろしいのか。  
古藤委員： 人をいじめないようにしようとする気持ちを表しているものであり、道徳教育の定義にもなっている。  
教育長： 道徳教育の項目に位置づけられているため外すことはできないのでご理解をお願いします。  
鷹野委員： アンケートの記載で QU とあるが、どんな調査なのか分からない人がいるのではないか。  
古藤委員： 略号の正式名称を入れたほうが良いと思う。  
次 長： 正式名称が QU 調査となっているので、項目の最後に QU 調査の用語解説を入れることにしたい。  
伊藤委員： 8ページ(イ)の記載で生徒が重複しているので訂正を。  
職務代理： 村長による調査となっているので村長による調査に訂正を。  
次 長： 体裁や文言についてはもう一度確認させていただきたいと思えます。  
教育長： その他よろしいでしょうか。  
委 員： なし。

## (2) 報 告

報告1号 宮田村議会12月定例会一般質問概要

教育長： 次長より説明をお願いします。  
次 長： 資料 No2(非公開)により説明  
教育長： 何かご質問等ございますか。  
委 員： なし。

報告2号 平成31年度コミュニティースクール事業運営体制について

教育長： 事務局から説明をお願いします。  
次 長： 資料 No 3により説明

教育長： 何かご質問、ご意見はございますか。

伊藤委員： 30年度までは教職員からコーディネーターに直接依頼を31年度からは延長、教頭から依頼をすることに変更するが、何か障がいになったことがあったのか。

教育長： 組織の中の連絡体制がうまく行かず、ボランティア活動を校長等が知らずにご挨拶等の対応ができないこともあったので、変更したい。

伊藤委員： 組織の問題であるので、運営委員会の資料からは削除していただきたい。

次 長： 削除する。

伊藤委員： モデルを示している図について、わかりづらい。簡易で分かりやすい図に修正をお願いしたい。依頼・承諾も2箇所にあるので名称を変更したほうが良い。グループの標記もグループボランティアに修正を。

鷹野委員： 要請・手配の標記は、延長・教頭を通じた要請に修正したほうが良いのではないかと。

次 長： コミュニティースクール運営委員会に向けて分かりやすい図にしていきたい。

教育長： ボランティアへの連絡等でグループリーダーへの負担が大きくなってしまわないように運営していかなければならない。

鷹野委員： メール等ができる人は登録してもらうなど工夫をしていくことが必要とおもう。

古藤委員： 団体によって連絡網がなく難しいグループもあると思う。

教育長： 横のつながりを作っていただきながら、お互いの顔が見えるような運営していきたい。

伊藤委員： お茶会等を開催して気軽に参加する中で連絡できるような体制を取っていくことが必要であると思う。グループリーダーに報酬等は出すことは考えているのか。

次 長： 十分にとは行かないが謝礼程度は出していきたい。

教育長： その他よろしいでしょうか。

委 員： なし。

報告3号 教育委員会活動報告について 11～12月

教育長： 事務局から資料の説明をお願いします。

次 長： 資料 No 4により説明

教育長： 出席の確認はよろしいでしょうか。

委 員： なし。

## 9 その他

### (1) 当面の日程について 12～1月

教育長： 次長から資料の説明をお願いします。

次 長： 資料 No 5により説明。

教育長： 修正等ございますか。

委 員： 修正日程について発言。了承。

(2) その他

- ・ サンミヨン中学校との交流事業について
- ・ アンサンブル信州 in 宮田による子どもたちの演奏向上支援について

教育長：本日はありがとうございました。

・次回定例会：1月24日(木) 13時30分 宮田公民会館第1研修室